

# 育休後社員が活躍できる組織づくり

育休後コンサルタント **山口理栄**



## 第11回

### 育休後社員を悩ませる小1の壁とは

#### 今回のフレイズ

「母親社員だけでなく父親社員をも視野にいれ、次代を担う社員の子どもたちを支援するという考え方を方針として前面に出すことです。」

育児短時間勤務制度を導入している会社では、法律で定める3歳まででなく、小学校就学前までの利用を認めているところが数多くあります。

さらに、子どもが小学校就学を控えた社員が増えてくると、小学校3年生が終わるまで、または小学校卒業まで利用できる期間を延ばしてほしいといった要望の声が大きくなってきます。

実はこの背景には「小1の壁」といわれる問題があるのです。それはいったいどんな壁なのでしょう。

## 学 童保育の問題

保護者が昼間家にいない小学生を預かる場所として代表的なのが、学童保育です。保育園を卒園した子どもがそのまま学童保育に入所し、放課後や長期休暇を過ごせるのが働く親にとっては理想的ですが、実態は残念ながらそうではありません。学童保育の問題点は具体的には以下の通りです。

### (1) 必要としている子が入れない

学童保育の数は圧倒的に不足しており、保育所を卒園した子の6割しか入所できていません。

### (2) 施設や指導員の質がばらばら

施設が少ないことからせまい場所にたくさんの子どもがいる場所が多く、環境がよくありません。国による最低基準や定員が定められていないためです。また、指導員の勤務条件がよくないため定着しにくく、保育の質を保つことが難しくなっています。

### (3) 預かってくれる時間が短い

保育所と比べて保育時間が短いことが多く、半数以上が夕方6時までしか預かっていません。また、夏休みのような長期休暇は開所時刻が9時であるところが多く、親が先に出勤すると子どもだけで家に残ることになってしまいます。この問題も、小学生の親の間ではたびたび話題になる「壁」の1つです。

## 学 童保育以外の問題

小学校に入り授業が始まると、親としては勉強についていけているかが当然気にな

ります。宿題が出ていてもやっていかなかったり、授業中に集中できず先生に注意されたりということは、1年生にはよくあることです。しばらくすると落ち着くことが多いのですが、中には自分が働いていることに原因があると感じ、働く時間を減らしたいと思う人も少なくありません。

また、授業参観日やPTAの役員会などが平日の昼間に実施されることが多いため、そういった活動と仕事との両立ができないことを不満に思う人もいます。

これら、学童の問題、学童以外の問題を合わせて「小1の壁」といいます。

## 小 4の壁

学童保育の中には小3までしか預からないところが多くあり、その場合小4からは子どもの居場所がなくなってしまいます。家に1人で留守番をさせようとしても、治安が心配でできない場合もあるでしょう。また、中学受験がさかんな地域では遅くとも小4から受験勉強を始める子が多く、働いている親は受験に不利だという人もいます。小4の壁とはこれらの問題を指しています。

## 会 社としての支援

会社として学童期の子どもを持つ親を支援するにはどうしたらよいでしょうか。保育園の場合は職場に保育施設を併設するといった対策も可能ですが、小学生は地元の小学校に通っているため、学童保育を職場に作ることはできません。

会社でできる支援の1つは、下記のように就業条件に自由度を持たせることです。

- ・ 半日単位の有給休暇の導入・回数増

- ・ 時間単位の有給休暇の導入・回数増
- ・ 裁量労働制の導入・適用職種の拡大
- ・ 在宅勤務制度の導入・適用職種の拡大

短時間勤務制度を利用できる期間を小4や卒業までに拡張することより、上記のように融通の効きやすい働き方を可能にし、むやみに勤務時間数を減らさないほうが、社員のキャリアのためにも望ましいでしょう。

もう1つは、母親社員だけでなく父親社員をも視野にいれ、次代を担う社員の子どもたちを支援するという考え方を会社の方針として前面に出すことです。子どもが職場を見学できる「会社参観日」や、家族で楽しめるイベントを企画してはいかがでしょうか。家庭が健康で円満であればこそ、社員は最高のパフォーマンスを発揮しますし、若い社員は家族を持つならこの会社がいいと判断し、定着してくれることでしょう。会社の経営にとってプラスに働くに違いありません。

やまぐちりえ／大学卒業後、

大手電機メーカーにてソフトウェアの設計開発、製品企画に従事。2006年から2年間ダイバーシティ・マネジメント推進プロジェクトでリーダーを務める。コンサルティングファームを経て2010年6月より育休後コンサルタントとして独立。

<http://1995consultant.com>